





6-3 記述問題の作成

記述問題は、受験者が解答を記述する記述形式の問題タイプです。多肢選択や○×問題と同様で、受験者の解答結果に自動で採点する仕組みを備えています。ただし、受験者が自由に解答を入力可能なため、正しい答えが必ず1つだけになる問題以外では完全に自動で採点を行うことは難しく、テスト終了後に教員が受験者の解答を確認し、手動で採点を行うことが必要な場合があります。

1 問題作成の流れ

記述問題は以下の手順で作成します。個別の設定は次ページ以降を参照ください。

| | | |
|---|---|--|
| 1 | <p>問題のタイプから、「記述問題」を選択し、追加を選択します。</p> |  |
| 2 | <p>カテゴリを選択し、「問題名」に問題の名称を入力します。</p> <p>「問題テキスト」に問題文章を入力します。</p> <p>※問題の名称は学生には見えませんが、多数の問題の中から該当の問題を選択する際に使いますので一目でわかる適切な名称をつけてください。</p> |  |
| 3 | <p>「答え」に正解を入力します。答えは初期値状態で3つ設定可能です。</p> <p>その他の項目も適宜選択します。</p> <p>※設定項目の詳細は次ページ以降を参照ください。</p> |  |
| 4 | <p>「変更を保存する」をクリックします。</p> |  |

2 各種設定をする

小テストの各種設定ができます。

1 一般

問題のカテゴリ、問題文などを設定します。

- ① カテゴリ：問題を保存するカテゴリを選択します。
- ② 問題名：問題名を入力します。問題バンクに表示されるので、分かりやすい問題名を入力ください。
- ③ 問題テキスト：問題文を入力します。
- ④ デフォルト評点：正解時の点数を入力します。
- ⑤ 全般に関するフィードバック：受験者に表示するフィードバックを表示します。
※ すべての受験者に同じメッセージが表示されます。問題に対する解説等を入力できます。
- ⑥ 大文字小文字の区別：解答の大文字小文字を区別するかどうかを選択します。
※ 設定した答えが“AIDLE”で大文字小文字を区別しない場合は，“AIDLE”“Aidle”“aidle”すべての答えが正解になります。

2 答え

受験時の表示される選択肢を設定します。

▼ 答え

① 答え 1 評点 なし ②

フィードバック

③

④ さらに 3 個の答え入力欄を追加する

- ① 答え：問題の答えを入力します。初期状態で3つ設定可能です。答えが複数ある場合は、解答1～3のグループに入力してください。解答の優先順位は「解答1＞解答2＞解答3＞・・・」となります。
- ② 評点：受験者の解答が、「答え」と同じ場合、「評点のデフォルト値」で設定した点数の何%を評点として受験者に与えるかを選択します。
- ③ フィードバック：受験者の解答が、「選択肢」と同じ場合に、表示するメッセージを入力します。
- ④ さらに3個の選択肢入力欄を追加する：選択肢を5つ以上定義する場合、クリックして追加します。